

2020年3月号

3月15日(日)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

# 月刊 温根内通信 No. 282

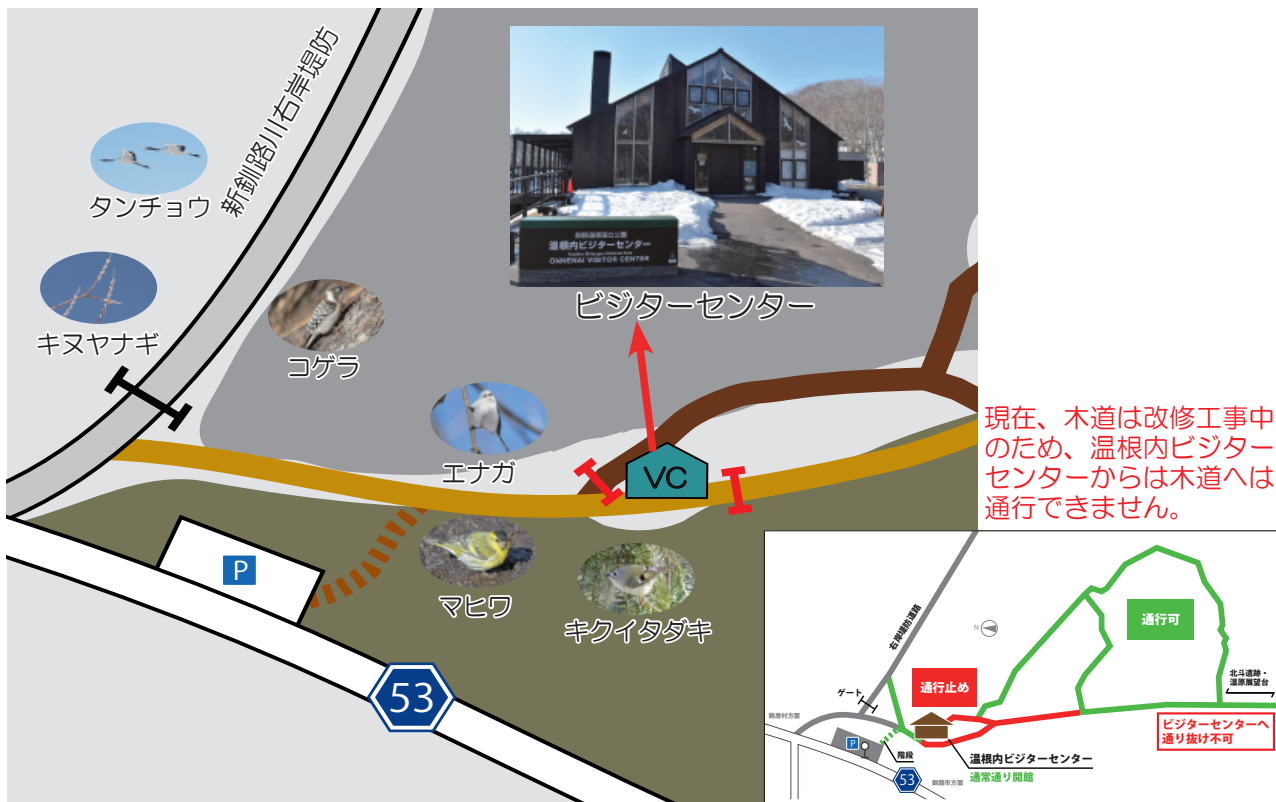


## 青い空、春の近づく釧路湿原…

雪解けが一気に進み、釧路湿原は春の気配がぐっと近づいてきています。木々の冬芽はほころび始め、オオアカゲラは早くも縄張り争いを繰り広げているようでした。

新型ウィルスのお話で持ち切りの昨今ですが、少しでも皆さんの心が明るくなるような湿原の様子をお届けできればと思っています。

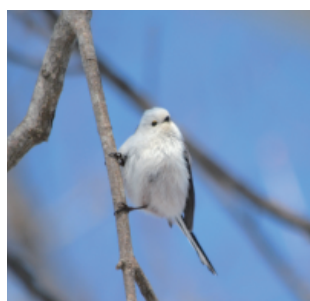
☆☆☆温根内ビジターセンター周辺の自然情報☆☆☆



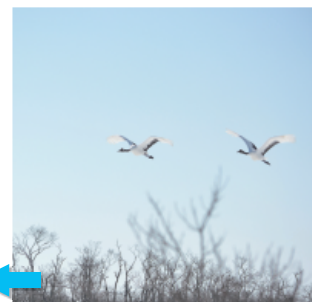
～温根内ビジターセンター周辺の自然～



【キクイタダキ】 留鳥  
キクイタダキ科 菊戴  
針葉樹の枝の間を動き回って  
いました。名前の通り頭に  
菊のような黄色の斑が見  
られます。日本で見られる  
鳥の最小種のひとつです。



【エナガ】 留鳥  
エナガ科 柄長  
群れで常に行動していま  
す。「チーチーチー」「ジュ  
ルル」「ピルルル…」と  
いう鳴声が判別できると見  
つかる確率も上がります。



【タンチョウ】 留鳥 ツル科 丹頂  
タンチョウの鳴声をしたかと思うと、2羽が湿原の向こ  
う側から飛んできて、目の前を通過していきました。青  
空に舞う姿はいつ見ても心奪われます。と同時に、改  
めてその大きさにも驚きます。昨年から稀に子連れれの3  
羽家族で見かけていたのですが、もう親離れしたよう  
です。今年もヒナを立派に育て上げてほしいですね。



【コゲラ】 留鳥  
キツツキ科 小啄木鳥  
キツツキ類では最も小さい  
種。後頭部にわずかに赤い  
斑が見られることから、写  
真はオスの個体だと分か  
ります。

○表紙の写真 上：オオアカゲラ 中右：タンチョウ 中左：キヌヤナギの冬芽 下：キタコブシの冬芽

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（2月15日～3月14日）和名は日本鳥類目録第7版の順

■ヒシクイ■オオハクチョウ■ミコアイサ■タンチョウ■トビ■オジロワシ■オオワシ■ハイロチュウヒ■ノスリ■  
コミミズク■コゲラ■コアカゲラ■オオアカゲラ■アカゲラ■クマゲラ■モズ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ワ  
タリガラス■キクイタダキ■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■エナガ■ゴジュウカラ■キバシリ■ツグミ■アト  
リ■マヒワ■ベニヒワ

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いいたします。また、木道から降りて写真を撮ることは  
おやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いいたします。

## ☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○「初めてのスノーシューハイク」2月16日 参加者：4名（講師：藤原伸也）

スノーシューとはどういうものなのか、使ったことのない初心者でも気軽に参加できるイベントとして初めて実施しま  
した。まず、屋内にてスノーシューの構造と役割などを簡単に説明しました。その後、屋外に出てスノーシューを実際に装着し、歩き方や歩く際の注意  
点をレクチャーした後、VC裏の林に入っていました。歩き出した直後、上空にオオワシが現れ、幸先のいいスタートとなりました。道中では様々な  
動物の痕跡が見られ、ただ歩くだけでなく自然の営みを味わいながら散策を続けました。終盤には丘陵地の坂をゆっくりと登り、開けたところに出て  
湿原の眺望を全員で楽しみました。今回は参加者数は少なかったものの、冬の楽しみをひとつ増やしてもらえたイベントとなりました。



※ 3月1日に予定していた「湿原の裏山でスノーシューハイク」は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、  
中止といたしました。

## ★★★★ 今年度もたくさんのお子様たちの笑顔であられました！ ★★★★★

今年度も釧路市や鶴居村などの児童・生徒さんたちが、課外授業でビジターセンター  
を訪れてくれました。今年度はイベント数にして22回にのぼりました。地元の釧路  
地方に住んでいても温根内に来るのは初めて、という子どもがほとんど。「釧路湿原」  
という言葉は知っていても、実際はどういう場所なのか、よく知らない子どもが多い



のです。目の付け所の違う子どもたちは、普段大人では気づかない色々な所に興味を示し、引率する  
こちらから彼らから学ぶことがたくさんあります。



また今年に入ってから、スノーシューなどの体験授業を行いました。改めて子  
どもは覚えるのが早い、ということに気づかされました。来年度からも元気を  
見せてほしいと思います。課外授業に際してはパークボランティアの方々からも  
大なるご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

## ☆☆☆☆ 新型コロナウイルス 感染拡大防止にご協力ください ☆☆☆☆

- 新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されています。当センター内の入口やトイレには消毒用アルコールを設置  
しておりますので、手指消毒にご使用ください。また、職員は現在マスクを着用して対応させていただいており  
ます。ご了承ください。
- 塘路湖エコミュージアムセンターは、2月24日（火）まで臨時休館となっております。休館期間は延長される  
場合もあります。ご理解のほどお願い申し上げます。その他の施設の開館状況については、各施設へ個別にお問  
い合わせください。
- 温根内ビジターセンターにて予定している4月からの自然ふれあい行事（次ページに掲載）も、今後の感染状況  
などによって中止となる場合もあります。中止が決定した際は、当センターのFacebookやホームページでお知  
らせいたしますのでご確認ください。

☆☆☆☆☆自然ふれあい行事 2020年度の予定☆☆☆☆☆

4月

【春の足音を聴きに行こう】 定員 15名  
**12日(日)** 10:00～12:00  
 釧路湿原の環境や生態系を中心に学びながら早春の木道を歩きます。⇒現在、参加者受付中!  
 (温根内ビジターセンター TEL:0154-65-2323)



9月

【秋の植物を見に行こう】 定員 15名  
**6日(日)** 10:00～12:00  
 秋を迎えた釧路湿原。きれいな花をつけていた植物はどうなっているのでしょうか。



5月

【アイヌの自然観～植物編～】 定員 15名  
**10日(日)** 10:00～12:00  
 アイヌ民族が利用した春の植物を観察しながら、彼らの知恵を学びます。

【早朝バードウォッチング】 定員 15名  
**24日(日)** 8:00～10:00  
 鳥の活動が活発な早朝、釧路湿原とその周辺に集まり始めた夏鳥を探します。



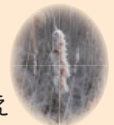
10月

【ザリガニウォッチング2～ニホンザリガニ編～】  
 定員 15名 **4日(日)** 10:00～12:00  
 釧路湿原に棲む絶滅危惧種ニホンザリガニの生態を学び、生息環境を観察します。



11月

【初冬の植物を見に行こう】 定員 15名  
**15日(日)** 10:00～12:00  
 本格的な冬を前に、植物がどのように冬を越える準備をしているのか観察します。



【クリスマスリースを作ろう】 定員 15名  
**29日(日)** 13:00～15:00  
 クリスマスを前に、自然の素材を使ってオリジナルリースを作りましょう。



6月

【初夏の花を見に行こう】 定員 15名  
**7日(日)** 10:00～12:00  
 花の季節到来! 湿原を演出する可憐な花や、目立たないスゲの花などを観察します。



7月

【夏の花を見に行こう】 定員 15名  
**5日(日)** 10:00～12:00  
 たくさんの花を観察し、釧路湿原の最も華やかな季節を堪能しましょう。



【ホタルの週末】  
**24日(金)～26日(日)** 19:30～21:00  
 釧路湿原に棲むヘイケボタル。そのふしぎな生態を学んでから夜の湿原へと出かけます。



12月

【湿原の「かたち」を見て歩こう】  
 定員 15名 **6日(日)** 10:00～12:00  
 花や葉が枯れ落ち、遠くまで見渡せるこの時期。普段注目しない湿原周辺の「かたち」にスポットを当てます。



1月

【湿原アニマルトラッキング】 定員 15名  
**17日(日)** 10:00～12:00  
 雪上に残る動物の痕跡から、冬の湿原にはどんな動物が暮らしているのか考えます。



2月

【アイヌの自然観～カムイ編～】 定員 15名  
**7日(日)** 10:00～12:00  
 湿原の動物の痕跡を観察しながらアイヌ民族と「カムイ」との関係について学びます。

8月

【温根内周辺の外来植物を探そう】  
 定員 15名 **2日(日)** 10:00～12:00  
 夏休み特別企画第1弾。温根内周辺に生育する外来植物を観察し、その環境と問題点について考えます。

【ザリガニウォッチング～ウチダザリガニ編～】  
 定員 15名 **16日(日)** 10:00～12:00  
 夏休み特別企画第2弾。特定外来生物のウチダザリガニを捕獲し、外来種の脅威と湿原への影響を学びましょう。

3月

【湿原の裏山でスノーシューハイク】  
 定員 10名 **7日(日)** 10:00～12:00  
 残雪の裏山をスノーシューで歩き、雪解けを待つ植物などを観察します。

～開館時間が変わります～

4月1日より開館時間が変更になります。夏季(4/1～10/31)の開館時間は**午前9時から午後5時まで**となります。春が待ち遠しいですね!



カラ類も  
さえずり  
始めたよ!

月刊 温根内通信 No.282

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター  
 〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内  
 Tel:0154-65-2323 Fax:0154-65-2185  
 E-mail: ovc@hokkai.or.jp

ホームページ: <http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/>

Facebook: [温根内ビジターセンター フェイスブック](#)

開館時間:9:00～16:00(4月～10月は17:00まで)  
 休館日:毎週火曜日(12/29～1/3は休館) 入館無料